

2020年11月2日

ネット給付金請求・LINEを活用した給付金請求の取扱範囲を大幅拡大

SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「当社」）は、お客さまの利便性向上、迅速なお支払いを目的に、ネット給付金請求・LINEを活用した給付金請求において、診断書の提出を不要とする請求（以下「簡易請求」）の取扱範囲を拡大しました。

1. 背景・目的

ネット給付金請求は2019年5月、LINEを活用した給付金請求は2020年3月に取扱いを開始しました。

	概要	メリット
ネット給付金請求	マイリンククロス（Webサービス）から必要項目を入力、領収証等を写真添付すると、その場で給付金請求手続きが完了します。	●24時間365日受付可能です。 （LINEを活用した給付金請求は、チャットの営業時間（9時～18時まで（土・日・祝・年末年始を除く）のチャットオペレーターからの回答が必要）
LINEを活用した給付金請求	当社LINE公式アカウントと友だち登録、LINE上で給付金請求のお申し出を行い、領収証等をLINE上で入力、および画像送信することで、請求手続きが完了します。	●郵送に要する期間（概ね4日～6日程度）を省略できるため、より迅速なお支払いが可能です。

このたび、手術給付金の簡易請求について取扱いの範囲を拡大することで、さらに多くのお客さまへ迅速なお支払いを実現するとともに、診断書の取り付けにかかる費用や労力等のご負担を軽減します。

2. ネット給付金請求・LINEを活用した給付金請求における手術給付金簡易請求の要件

これまで手術給付金の簡易請求は12種類の手術に限定しておりましたが、公的医療保険連動型の医療保険かつ所定の要件^{※1}を満たす場合においては、すべての手術^{※2}（約1,000種類の手術に対応、約款に記載の除外手術は除きます）で取扱いを可能とします^{※3}。詳細は、別紙「ネット給付金請求・LINEを活用した給付金請求における手術給付金簡易請求の要件」をご参照ください。

※1 （別紙）「ネット給付金請求・LINEを活用した給付金請求における手術給付金簡易請求の要件」③～⑦

※2 公的医療保険制度によって保険給付の対象となる医科診療報酬点数表に手術料が算定されるものをいいます。

※3 提出書類の内容によっては、「入院・手術・通院等証明書（診断書）」の提出をお願いすることがあります。

3. 今後の展開

当社はこれからも、お客さまへの適切かつ迅速なお支払いにつながる簡便・便利なお請求方法の提供および改善に努めてまいります。そして、お客さまの健康に資する「健康応援企業」として、健康になるための「毎日」に寄り添い、最高品質の商品・サービスを提供し、社会に貢献していきます。

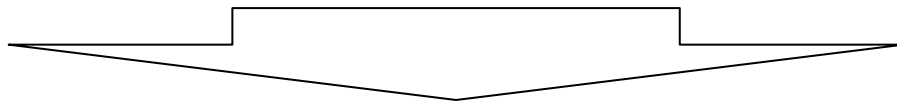
以上

(別紙)

ネット給付金請求・LINEを活用した給付金請求における手術給付金簡易請求の要件

次の①または②のいずれかに該当し、かつ③～⑦すべてを満たすこと

<p>① 公的医療保険適用となった以下のいずれかの手術（先進医療は除く）を受けた</p> <p>【眼の手術】 水晶体再建術 眼瞼下垂症手術 網膜光凝固術</p> <p>【腹部の手術】 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 ヘルニア手術（鼠径ヘルニア手術） 腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術（両側） 内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術</p> <p>【女性の手術】 帝王切開術 流産手術 子宮筋腫摘出（核出）術 腹腔鏡下子宮筋腫摘出（核出）術 子宮鏡下子宮筋腫摘出術</p>	または	<p>② (NEW) ご契約の保険種類が以下の場合で公的医療保険適用^{※1}の手術^{※2}を受けた</p> <ul style="list-style-type: none">○医療保険（MI－01）○払込期間中無解約返戻金限定告知医療保険○医療保険（2014）○旧日本興亜生命保険の医療保険（08）
--	-----	--



③	手術日が責任開始日より2年経過後であること
④	受けた手術が1種類のみであること
⑤	傷病名が「がん（悪性新生物）」以外であること
⑥	特定部位・指定疾病不担保法の適用期間中以外に受けた手術であること
⑦	入院はしていないもしくは30日以内の入院ですでに退院していること

※1 公的医療保険制度によって保険給付の対象となる医科診療報酬点数表に手術料が算定されるものをいいます。

※2 約款に記載の除外手術は除きます。